

## 景観に関する意識調査

- 中部の景観意識を検証する -

### 景観に関するアンケート調査結果より

社団法人中部開発センター

中部開発センターでは、今年度中部圏の都市景観について、様々な角度から調査を行っている。その一環として、中部の景観意識について、全国の人を対象にインターネットを利用したアンケート調査を実施した。同時に、日本人の景観意識を浮き彫りにするため、在日外国人（主に名古屋周辺在住）を対象に書面（英語）によるアンケート調査も実施した。

#### 1. 日本人向けアンケートについて

有効回答者数は、5,219人。男女比では、女性の割合が52.1%と高かった。年齢別にみると30代が30.4%と最も高く、次いで40代（24.2%）、20代（21.6%）の順であった。地域別では、中部圏が38.5%、首都圏が28.9%、近畿圏14.8%であった。

（調査期間：2005年7月28日～8月30日）

#### 2. 外国人向けアンケートについて

有効回答者数は、318人。地域別では、アジアが20.1%、欧州が27.0%、北米が34.0%、オセアニアその他18.9%であった。

（調査期間：2005年7月28日～9月30日）

図1 男女比（日本人）

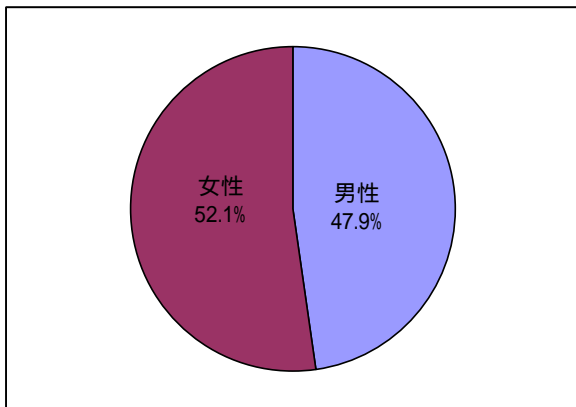


図2 年齢比（日本人）

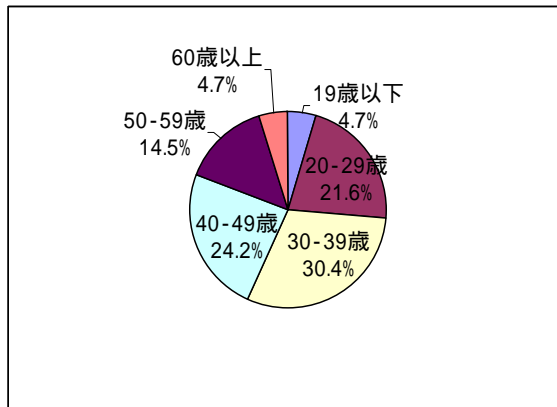


図3 地域比（日本人）

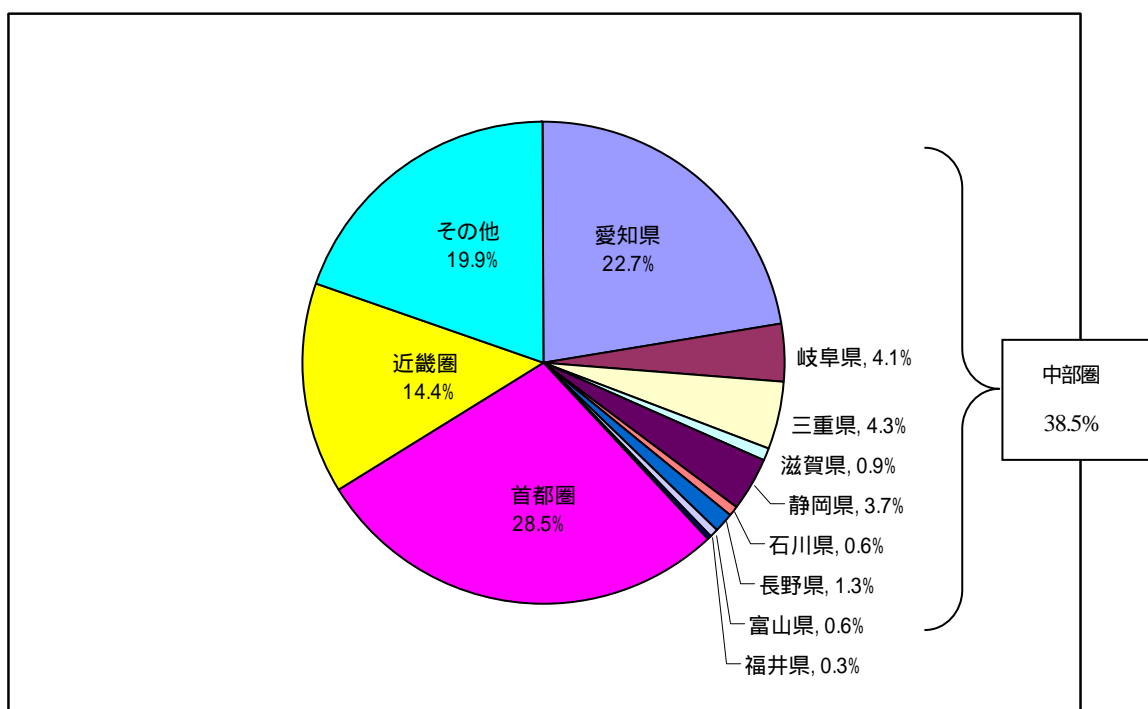


図4 外国人出身地

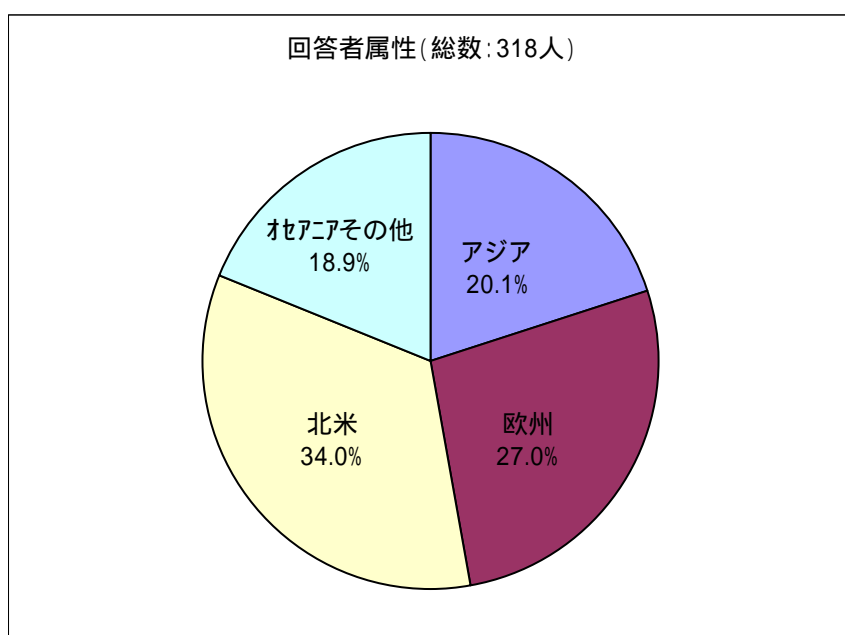
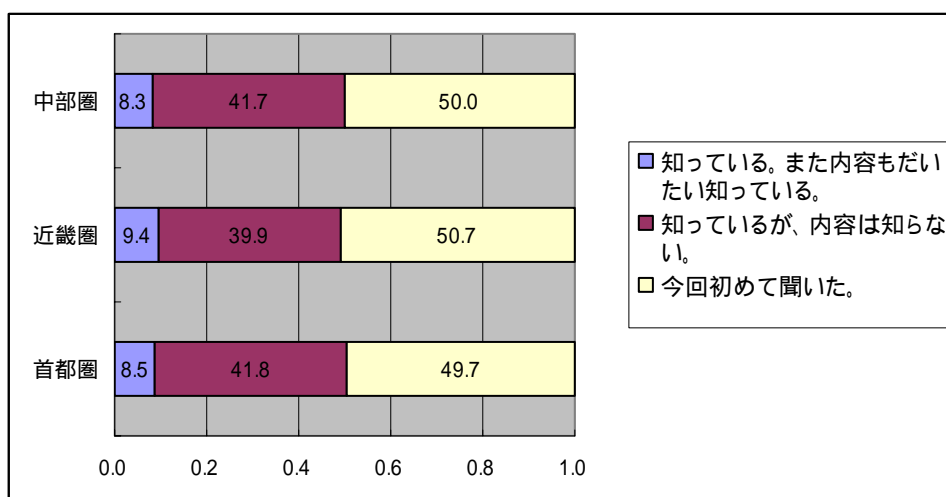
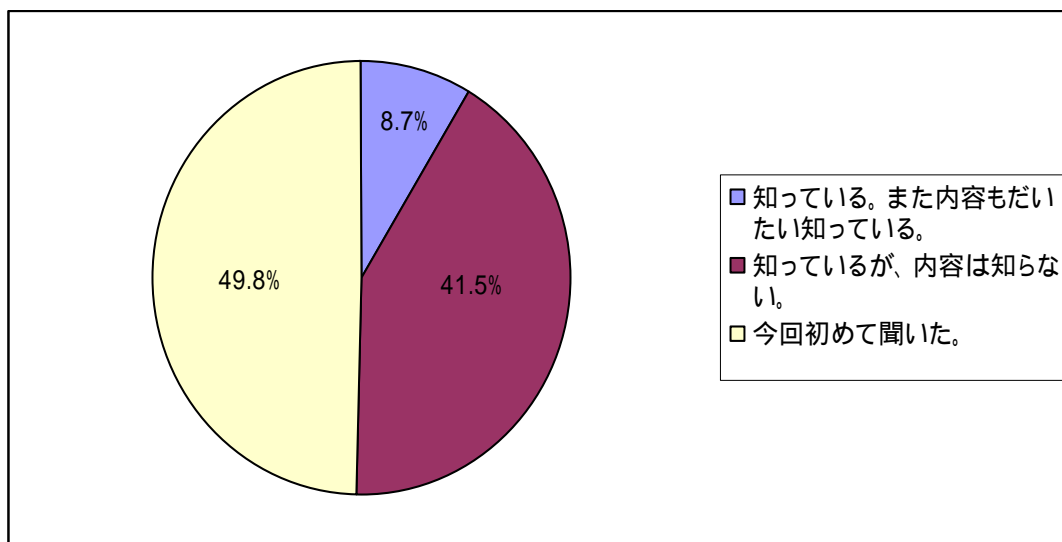


図5 景観法の認知度（日本人）



### 景観法に対する一般の関心は低い

昨年施行された「景観法」については5割の人が認知しているものの、大体の内容まで知っている人は1割にも満たない。また、地域による差は見られない。一般の景観法に対する関心は高くない。

## アンケート調査の結果

### 【1】景観に対する意識

問1	あなたの住んでいる町の景観について考えたことがありますか。(日本人のみ)
----	--------------------------------------

図6 景観に対する意識(地域別)

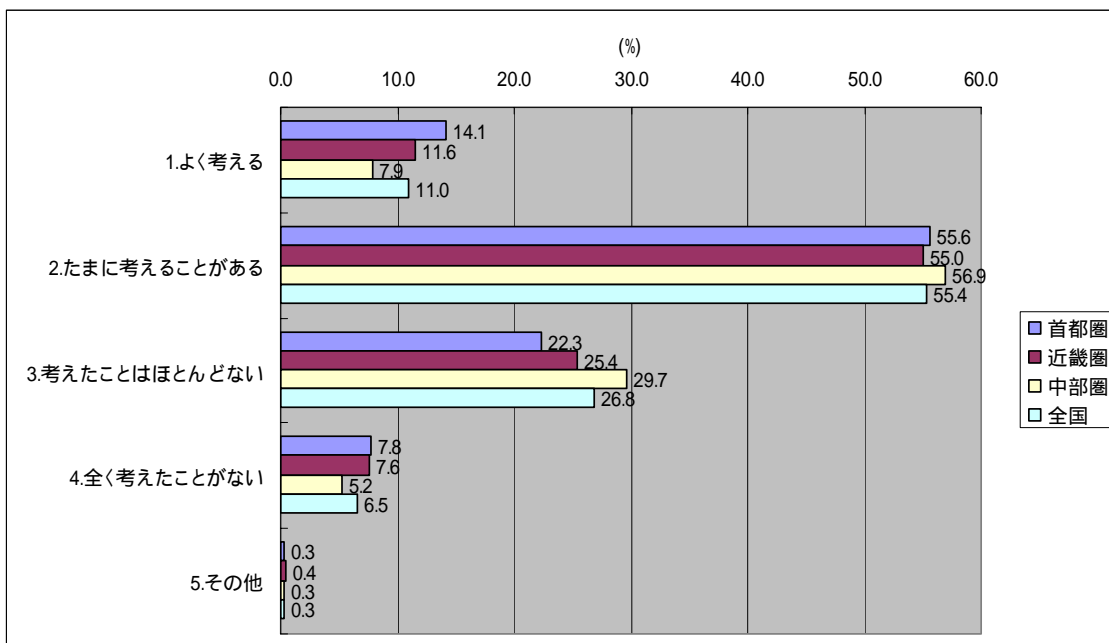


図7 景観に対する意識(男女別)

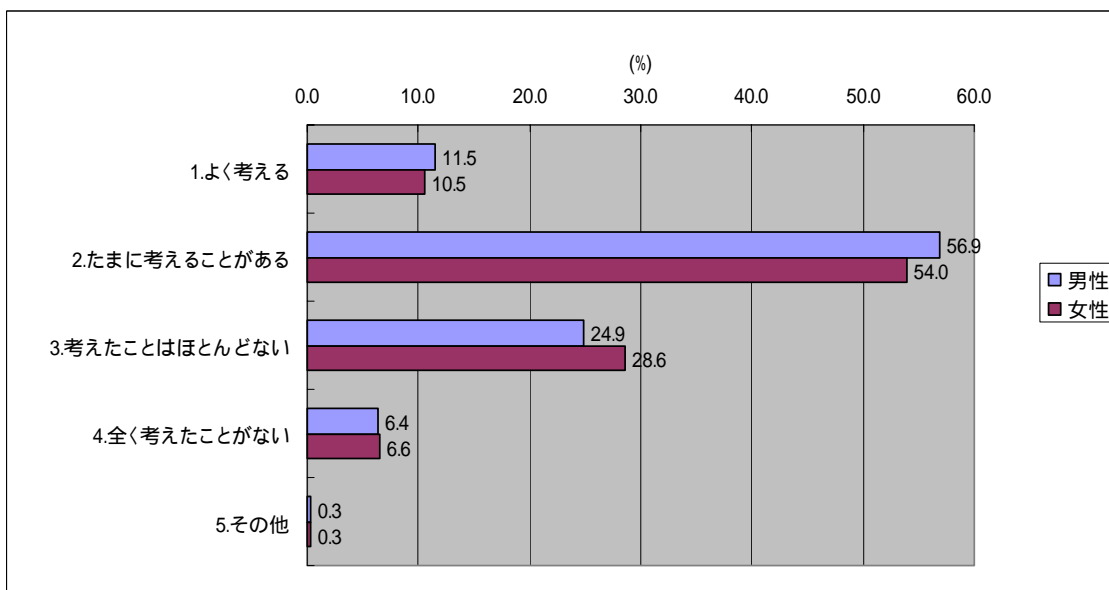
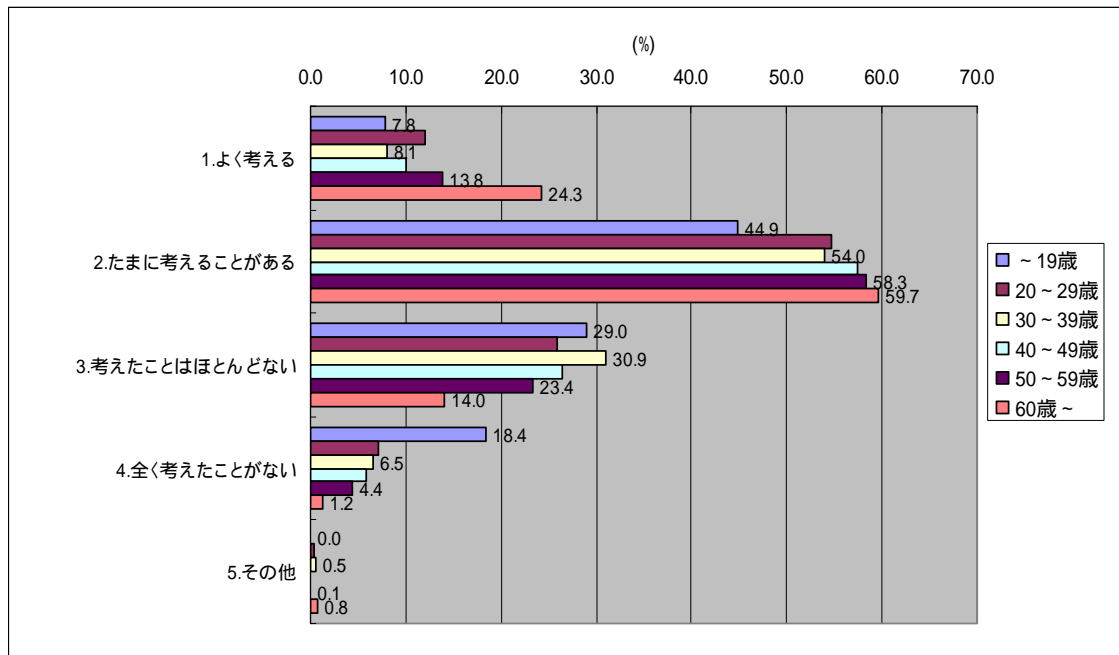


図8 景観に対する意識（年齢別）



### 景観についてよく考える人はわずか1割

- ・景観についてよく考える人は1割程度。「たまに考えることがある」が過半数を超える。「考えたことはほとんどない」と答えた人が3割弱。日本人の景観意識は高いとは言えない。
- ・特に中部圏の場合、8%弱と首都圏、近畿圏と大きな開きが見られる。
- ・男女別にみると、男性のほうが女性より景観に対する意識が高い。
- ・年齢別にみると、年齢が高くなるほど景観に対する意識は高くなる。

### 自由記述（抜粋）

自由記述をみると、景観について考えるきっかけは、海外旅行や高いマンションが自宅周辺に建つなど身近に何か起こったときのようなのだ。普段はあまり景観について考えてないというのが実態であろう。

- ・海外旅行から帰った時に気づく目障りな電線や看板。何処に行っても電線が景観を壊している。地中化してくれるとスッキリするのに。（女性、60歳以上）
- ・最近、近くに30階の高層マンションビルの建築工事が進み、建設計画時から少し考えるようになりました。（女性、40代）

【2】景観比較

問2 日本の都市の景観を欧州の都市と比較してどう思いますか。(日本人・外国人)

図9 景観比較(日本人)

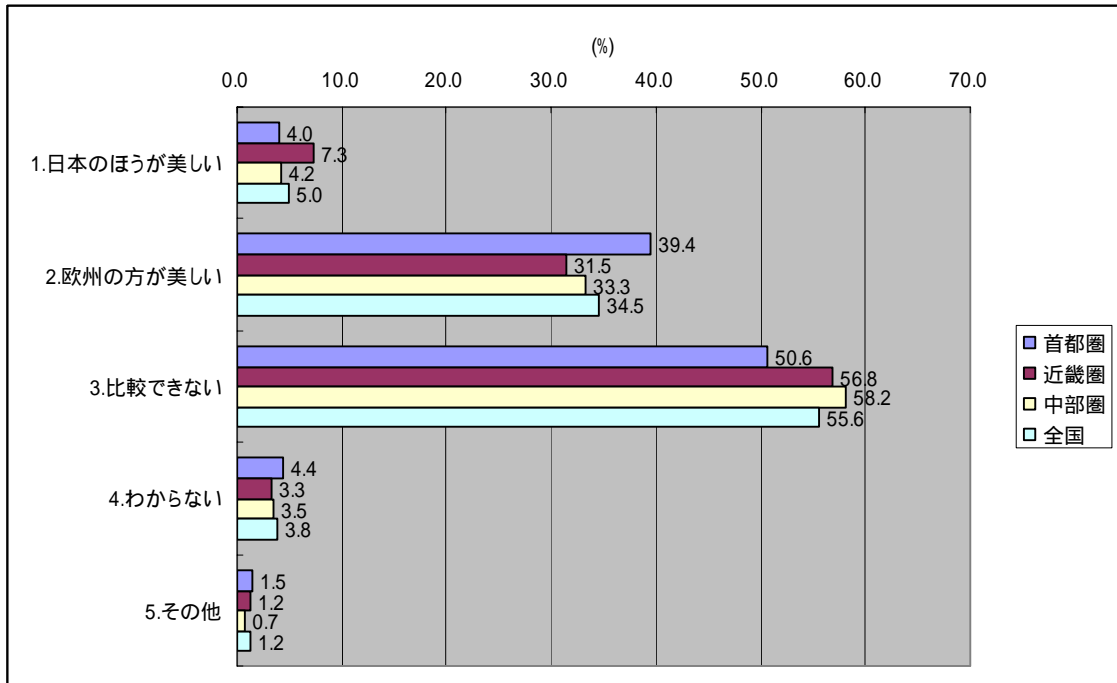
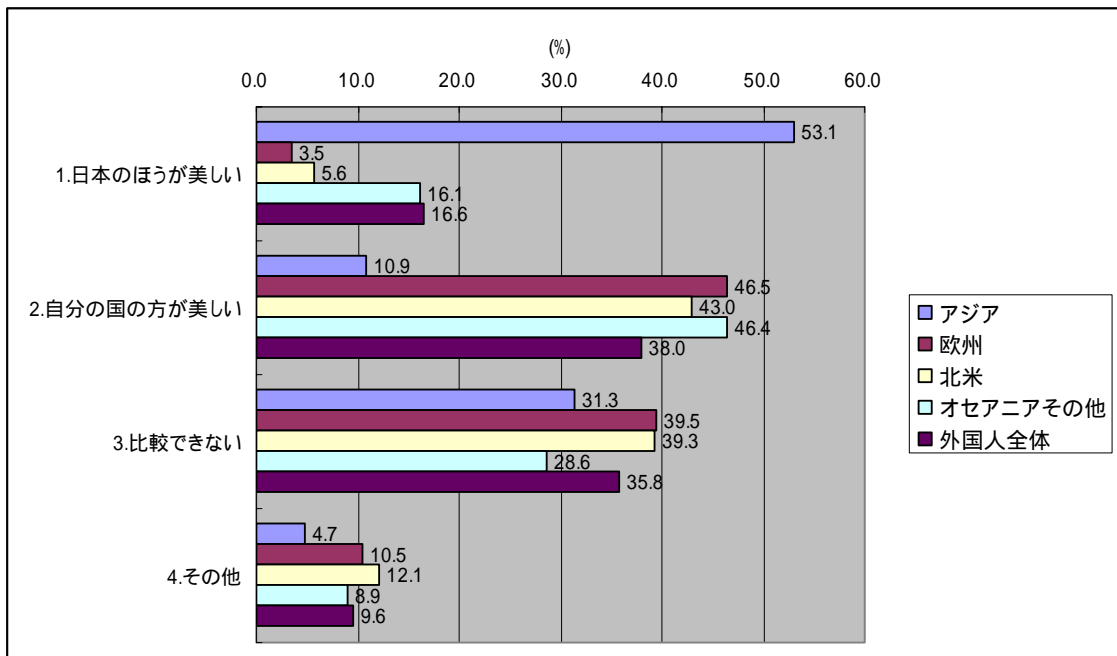


図10 景観比較(外国人)



(注：日本人には、日本と欧州の比較、外国人には、自分の国と日本の比較で質問しています)

### 日本人、外国人ともに日本の都市景観が美しくないという認識で一致

- ・日本人の場合、日本の都市景観が欧州より美しいと思う人の比率は、欧州の方が日本より美しいと思う人より、圧倒的に少ない。特に首都圏はこうした傾向が顕著である。
- ・ところが外国人のアンケートをみると、日本より自分の国の都市の方が美しいと思っている人が圧倒的に多い。日本人、外国人ともに日本の都市景観を美しくないと感じているということになる。ただし、アジアの人は日本の都市を自国の都市より美しいと感じている人が圧倒的に多いことがわかった。

### 自由記述（抜粋）

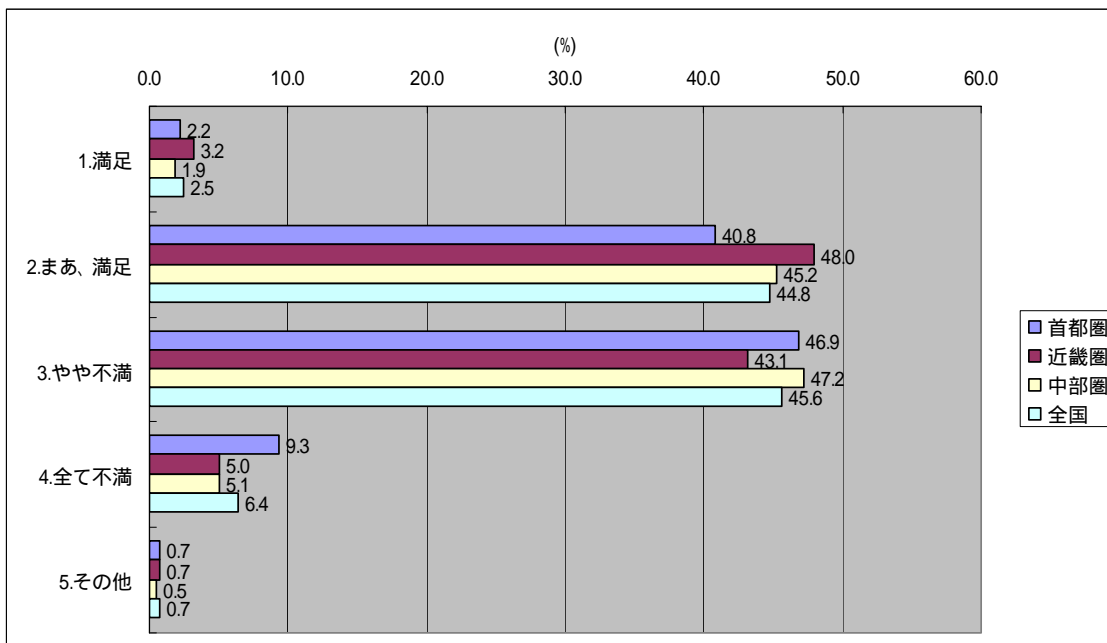
京都など一部の都市の美しさを指摘する一方で、一般的な日本の都市景観については、電柱や看板、統一性の無さなど、否定的な見方が目立った。

- ・例えば京都のような歴史的な都市の一部は美しいと感じるが、ほとんどの都市を美しく思えません。だからと言って、欧州のまねをするのはどうかと思います。日本の良さを生かせる様な景観づくりが良いのでは。（女性、20代）
- ・ゴミを落とさない、家の周囲の掃除を各自しているという点では日本の都市の方が綺麗だと思うが、街づくりとしては、電柱の多さや営利優先の店の看板の多さなどは日本の方が今まで景観に対しての意識が低かったと思う。（女性、40代）
- ・欧州の街並みは歴史を生かしながら造られているので、その景観も古くからの良さを伝えていて情緒があるが、日本はやみくもに開発して近代化してしまった結果ちぐはぐな景観になってしまっていると思う。（女性、50代）
- ・場所によると思う。古い町並みだけが美しい景観だとはいえないが、市街地に関して言えば、日本のビル群は一つ一つは美しいと思えたとしても、統一性というか、全体を見て周りと協調しながら建設されていると思われるものは殆んど無い。（女性、30代）
- ・日本にも場所によっては綺麗な所はたくさんあると思いますが、都市は殆んど汚いと思います。もう、汚いので住んでいるのでいる人も今更綺麗にしようとはあまり思っていないように感じます。（女性、30代）

### 【3】満足度

問3 居住地の景観に関する満足度は。(日本人のみ)

図 11 居住地の景観満足度(日本人)



**住んでいるところの景観には強い不満はなし。**

- ・日本人全体でみると、「まあ、満足」と「やや不満」がほぼ同程度。問2で都市景観を美しくないとしながらも、強い不満までは抱いていないという結果となった。

#### 自由記述(抜粋)

強い不満を抱いていない背景として、景観についてはあきらかに近い感情を抱いていること、景観よりはどうしても利便性を重視してしまうこと、などがわかった。このままでは、景観を美しくないと思いつながらぬ、改善しようという動きにつながらぬ可能性もある。

- ・期待していない。期待するから、満足度の話になるが、期待しなければ満足度の議論にはならない。(男性、30代)
- ・居住地の景観については、半分諦めています。利便性を優先した生活を送っています。(女性、20代)
- ・満足感も不満な点もない。時代に移り変わっているところはあるが、どうしても自分自身、景観よりも利便さを追求してしまうところがある。(男性、30代)
- ・商売をする上では満足しているが、住居としては不満。(女性、30代)



【4】日本の景観の良い点、悪い点

問4 日本の町(あなたの町)の景観で美しいと思うのはどこですか。(複数回答可)(日本人・外国人)

図12 日本の良い景観(日本人)

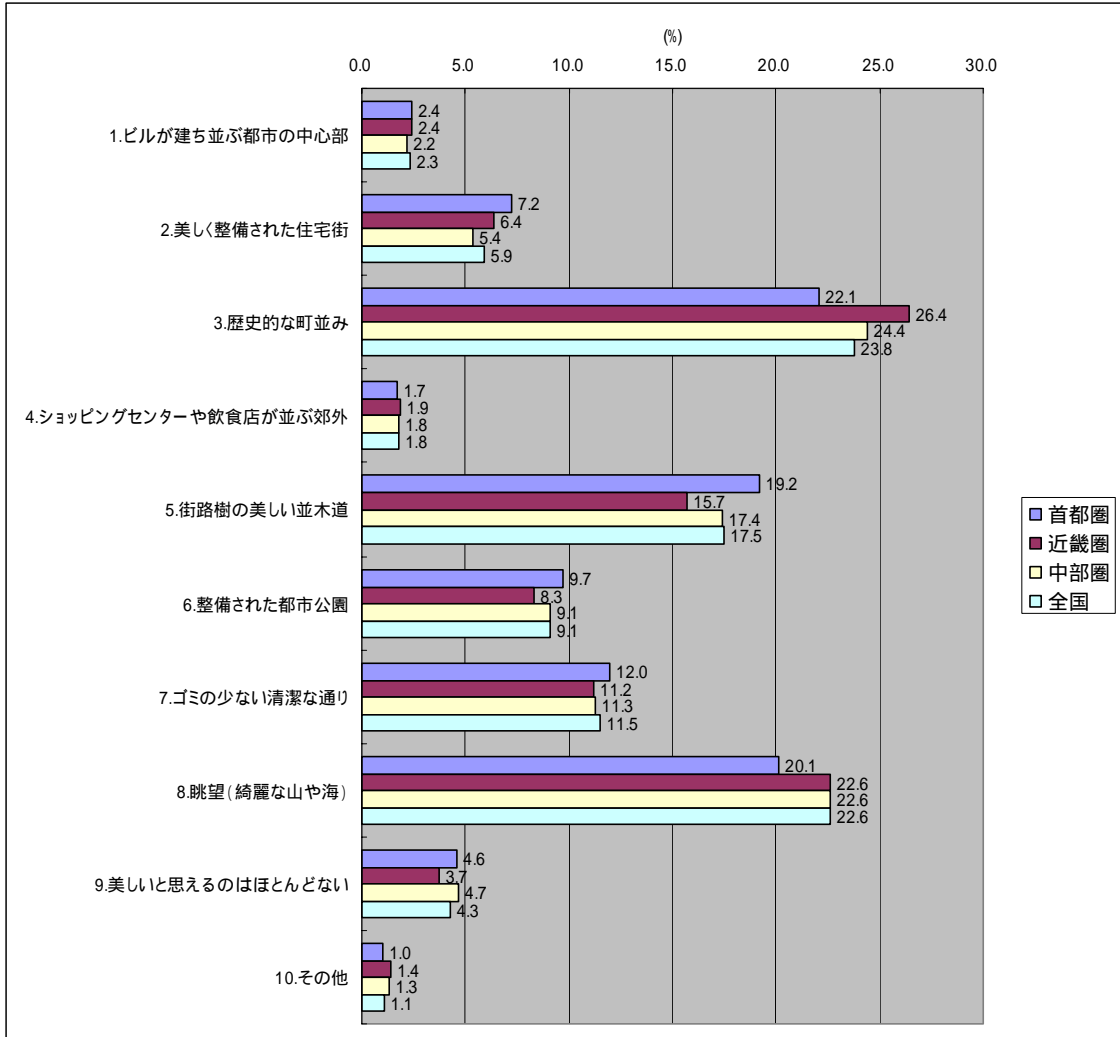
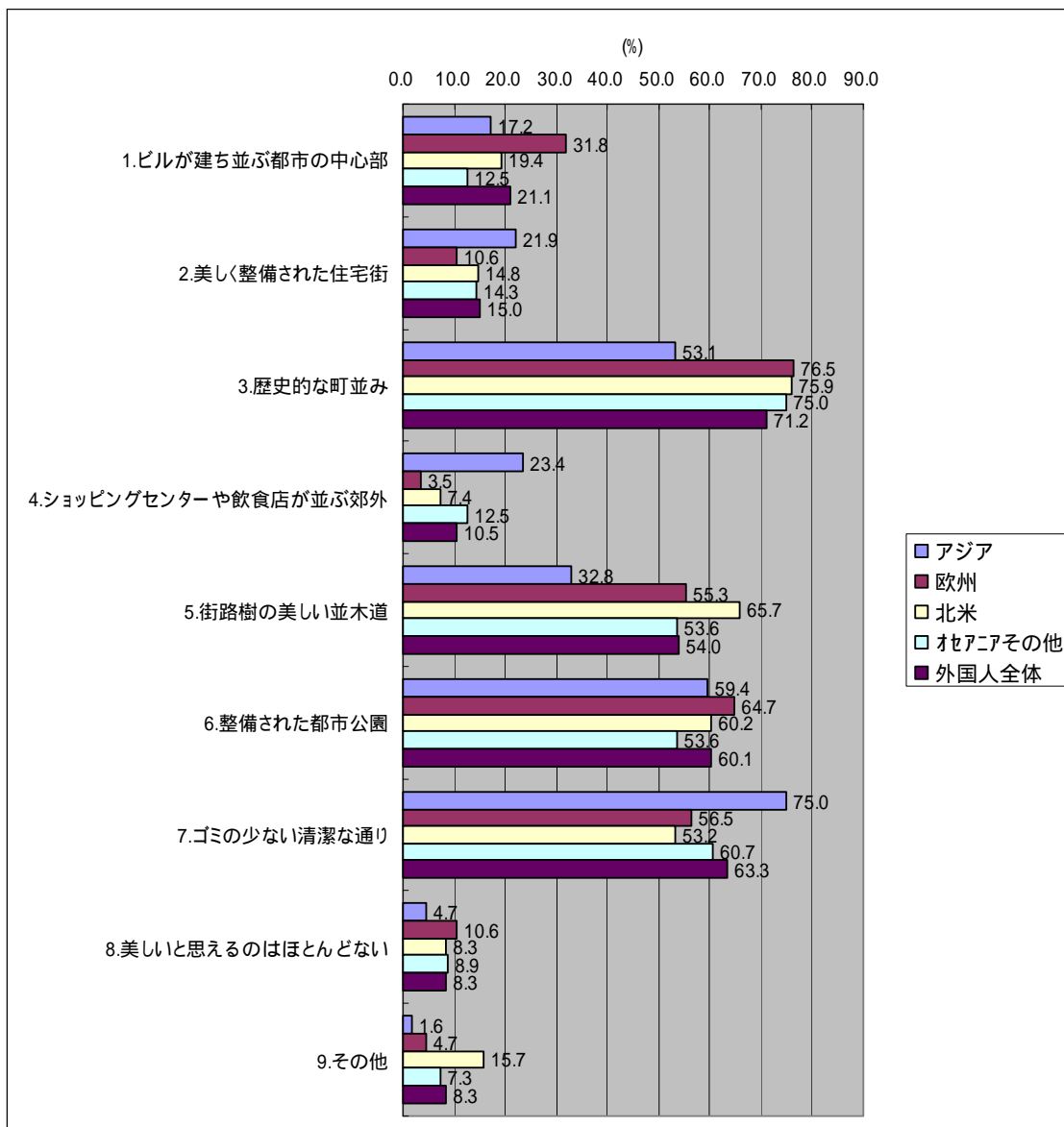


図 13 日本の良い景観（外国人）



**外国人が見た日本の良い景観は、「ゴミのない通り」、「都市公園」**

- ・日本人、外国人共通して良い景観としたのは歴史的な景観。
- ・日本人自身の評価が高くないにもかかわらず、多くの外国人が良い景観としてあげたのは、「ゴミの少ない清潔な通り」、「整備された都市公園」。両方とも6割以上の外国人が良い景観と回答。

問5 日本の町(あなたの町)の景観で美しいと思えない(なんとかしたいと思う)のはどこですか。(複数回答)(日本人・外国人)

図14 日本の悪い景観(日本人)

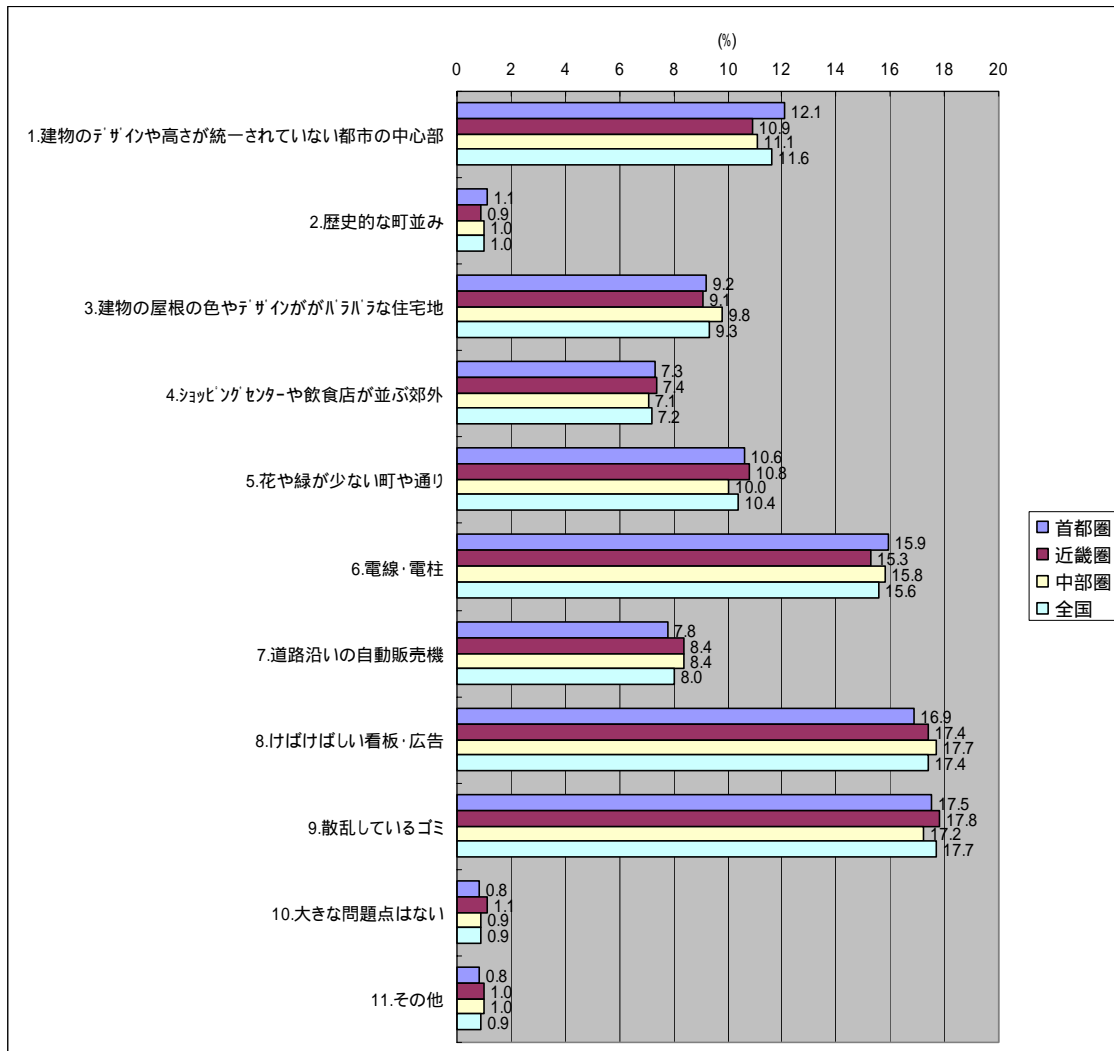
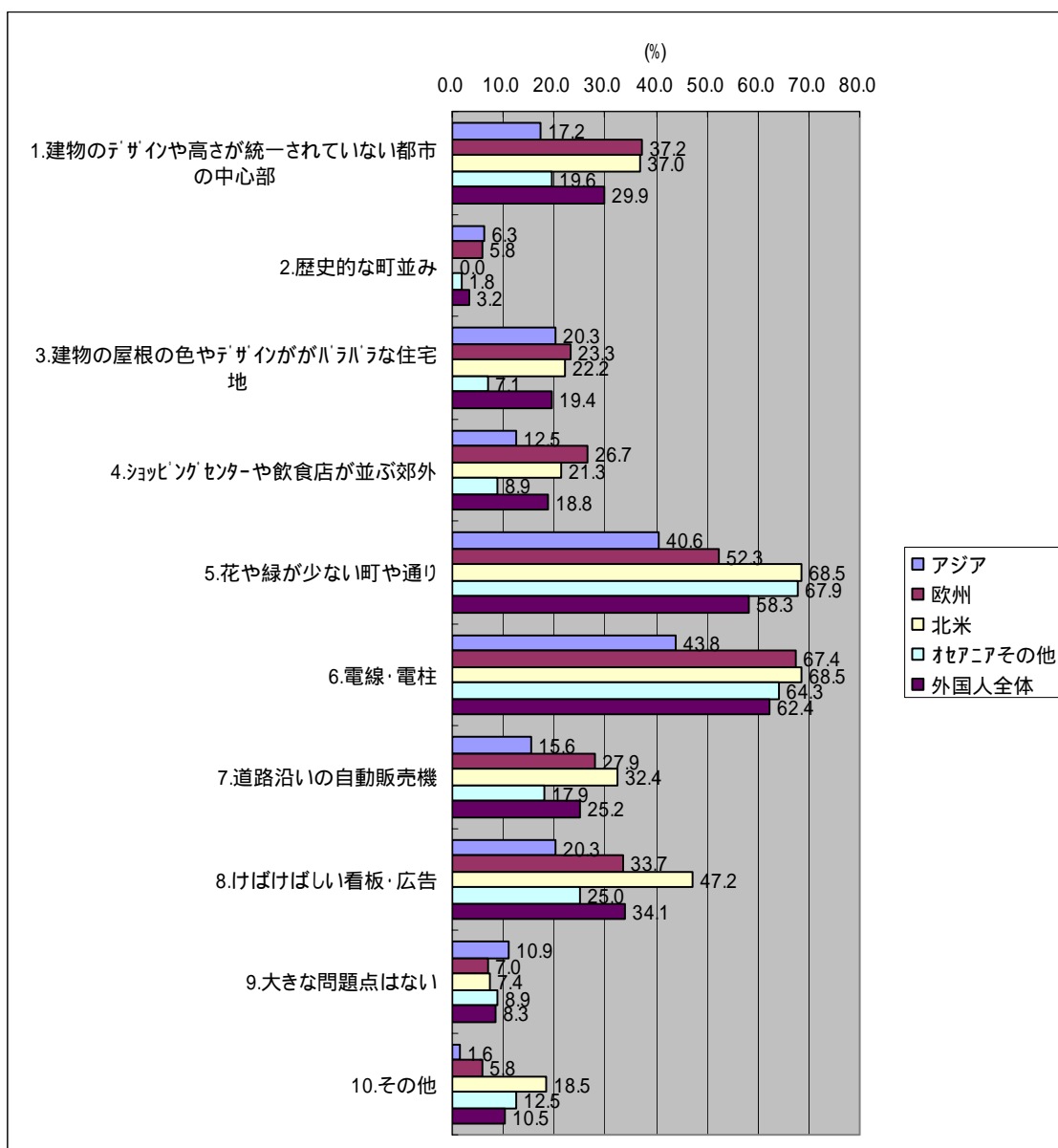


図 15 日本の悪い景観（外国人）



**ゴミに対して厳しい日本人、花・緑を重視する外国人**

- ・日本人、外国人共通して多くの人があげた悪い景観は電線・電柱。
- ・多くの外国人が悪い景観として指摘しているのは、「花や緑が少ない町や通り」。
- ・日本人の回答で最も多かったのは、「散乱しているゴミ」と「けばけばしい看板・広告」。前の質問で外国人の多くが「ゴミが少ない」ことを日本の景観の美点としてあげており、日本人と外国人ではゴミに対する感じ方が大きく異なっていることがわかる。日本人は、景観よりも町のゴミに対して極めて厳しい基準をもっていることであろう。

【5】景観に対するプライオリティー

問6	あなたが住宅を購入（あるいは新築）する場合、何を優先しますか。間取りや広さ以外に優先する順位をつけてください。（日本人・外国人）
----	--

図 16 購入・新築の際の優先順位（日本人）

	1	2	3	4	5	6
首都圏	価格	交通の便	治安	景観	デザイン	教育環境
近畿圏	価格	交通の便	治安	景観	教育環境	デザイン
中部圏	価格	交通の便	治安	教育環境	デザイン	景観
全国	価格	交通の便	治安	景観	デザイン	教育環境

図 17 購入・新築の際の優先順位（外国人）

	1	2	3	4	5	6
アジア	価格	教育環境	治安	交通の便	景観	デザイン
欧州	価格	治安	景観	デザイン	教育環境	交通の便
北米	価格	治安	景観	教育環境	デザイン	交通の便
オセアニアその他	価格	治安	景観	教育環境	デザイン	交通の便
外国人全体	価格	治安	景観	デザイン	教育環境	交通の便

周囲の景観を気にしない？中部圏の人々

- ・家を購入する際、日本人と外国人で最も異なるのは「交通の便」。日本人が「交通の便」を「価格」の次に重視するのに対し、外国人はアジアを除いて「交通の便」の優先順位が最も低い。
- ・「景観」の優先順位は、外国人が「価格」、「治安」に次ぐ3番目。日本人は、4番目と日本人の方が低い。特に中部圏の人は、「景観」の優先順位を最も低い6番目としており、自分の家を購入するときに周囲の景観をあまり気にしない人が多いという結果となった。
- ・「デザイン」の優先順位は、日本人、外国人とも「景観」の次という結果となった。

【6】家のデザイン

問7 実際にあなたが家（注文住宅）を建てるとしたら。（日本人・外国人）

図18 家を建てる際の景観への配慮（日本人）

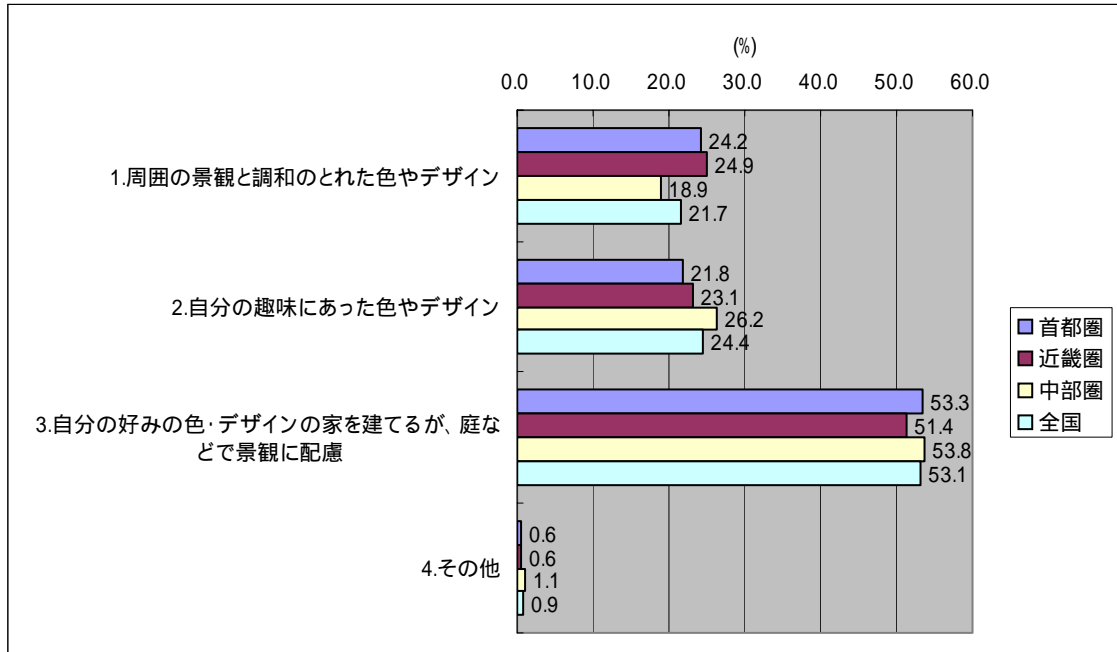
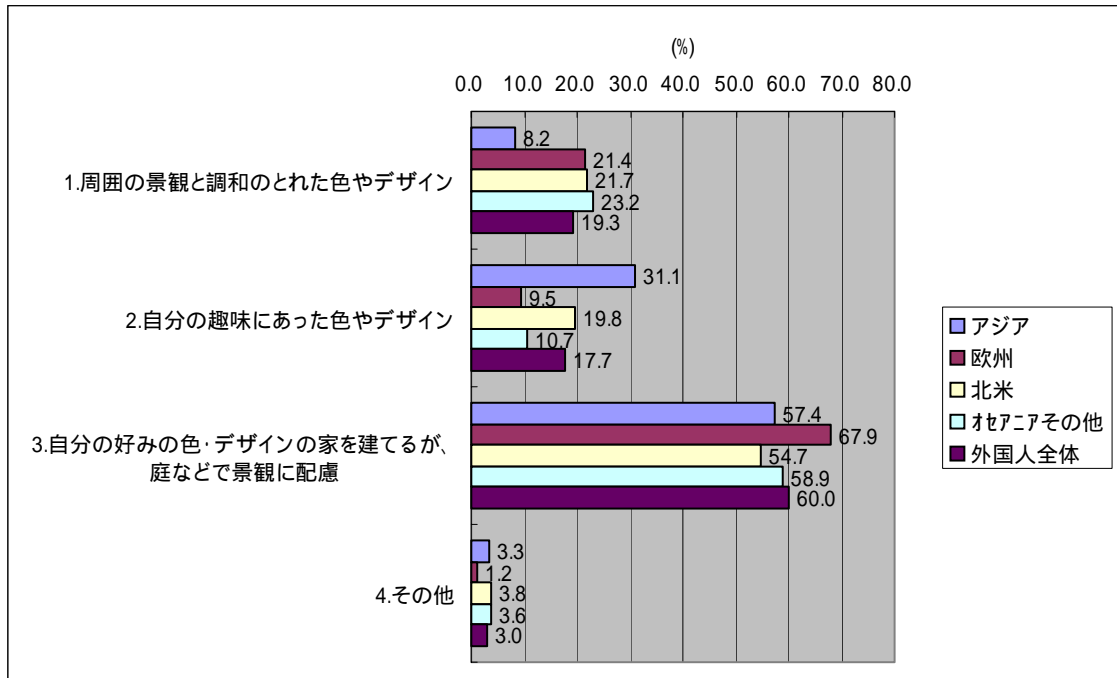


図19 家を建てる際の景観への配慮（外国人）



### 日本人、外国人ともに好みの色・デザインの家を建てるが庭などで景観に配慮

- ・家を建てる時、周囲の景観と調和のとれた色やデザインにするか、という質問に対しては、日本人も外国人もほぼ同様に、自分の趣味にあった色やデザインの家を建てるが庭などで周囲の景観に配慮するという回答が過半数を超えた。
- ・ただ、(周囲の景観にかかわらず)自分の好みにあった色やデザインの家を建てるという回答した人の比率で見ると、最も高かったのが、アジアの31.1%で、最も低かったのが欧州の9.5%と明確な違いが出た。なお、中部圏をみると、26.2%とアジアに次いで高く、問6で判明した中部圏の景観に対する優先順位の低さを裏付ける結果となった。

### 自由記述(抜粋)

日本の場合、景観に配慮したいが、周りの住宅のデザインがバラバラなので調和がとれない、マッチさせる景観のスタンダードになる景観がそもそもない、といった、日本における景観整備の難しさを訴える意見が目立った。

- ・統一するだけの余裕は個人には無い。もし景観を重視するなら、自治体の補助が不可欠なのは(女性、40代)
- ・周囲の景観との調和も必要であると感じるが、周囲の景観がすぐになってしまうので、結果的に自分の趣味重視になる。(40代、男性)  
の意見もあった。

【7】景観規制の是非

問8 欧州では美しい景観を守るため、建物の外観・色・高さなどを規制する景観制度が実施されています。日本で（あなたの町で）景観規制を導入するとしたらあなたは賛成ですか、それとも反対ですか（日本人・外国人）

図20 景観規制導入について（日本人）

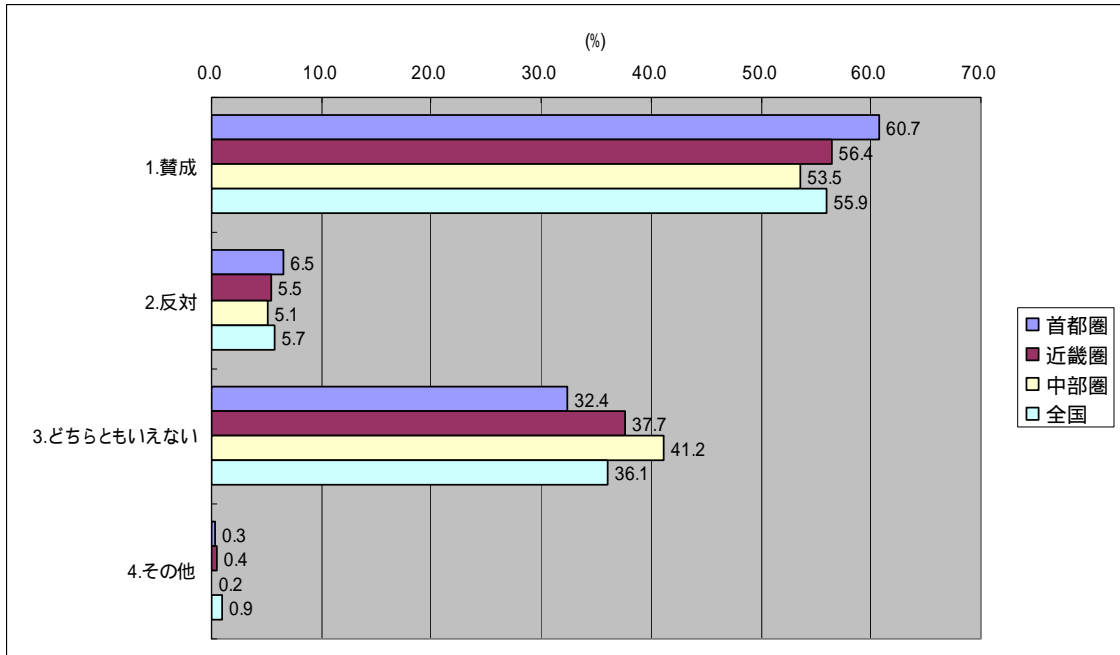
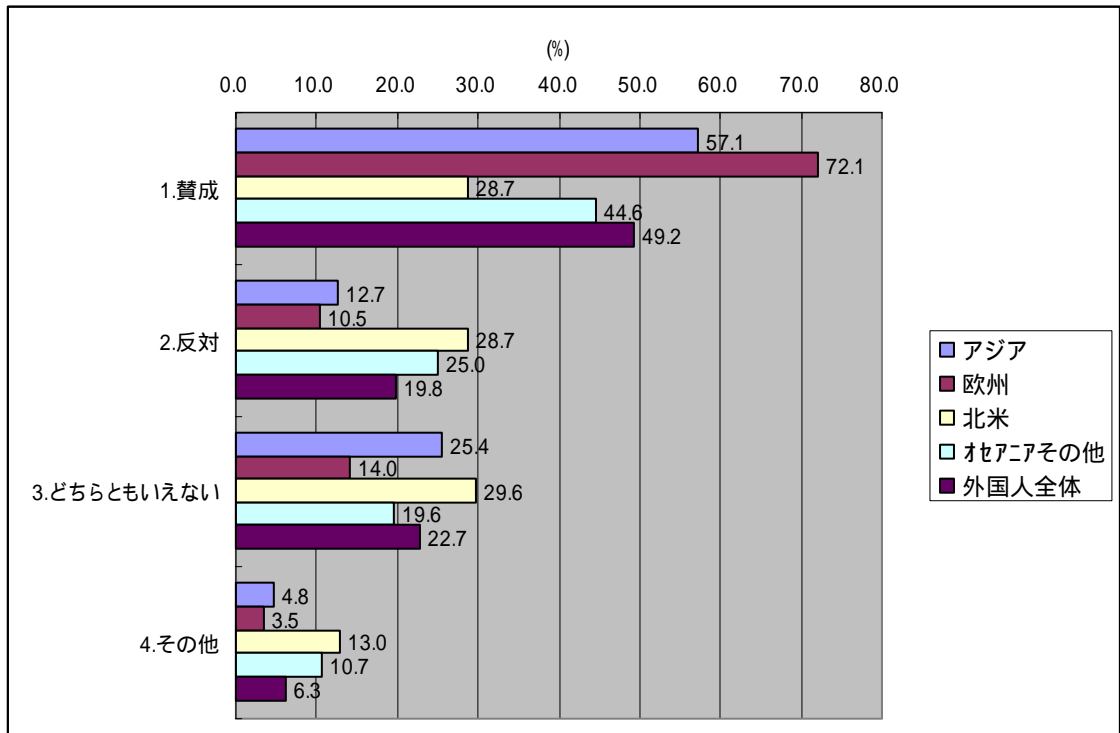


図21 景観規制導入について（外国人）





### 日本人も含め景観規制導入賛成が大勢

- ・賛成反対がほぼ同数の北米を除き、日本も含めて景観規制導入賛成派が反対派を大きく上回った。特に、すでに厳しい景観規制が実施されている欧州においては、規制導入に賛成と回答した人の比率は7割を超え、反対の比率はわずか1割にとどまった。
- ・日本人も規制賛成派が過半数超え、規制反対派は5%程度にとどまった。ただし、「どちらともいえない」と態度を決め兼ねている人が多いのも特徴である。

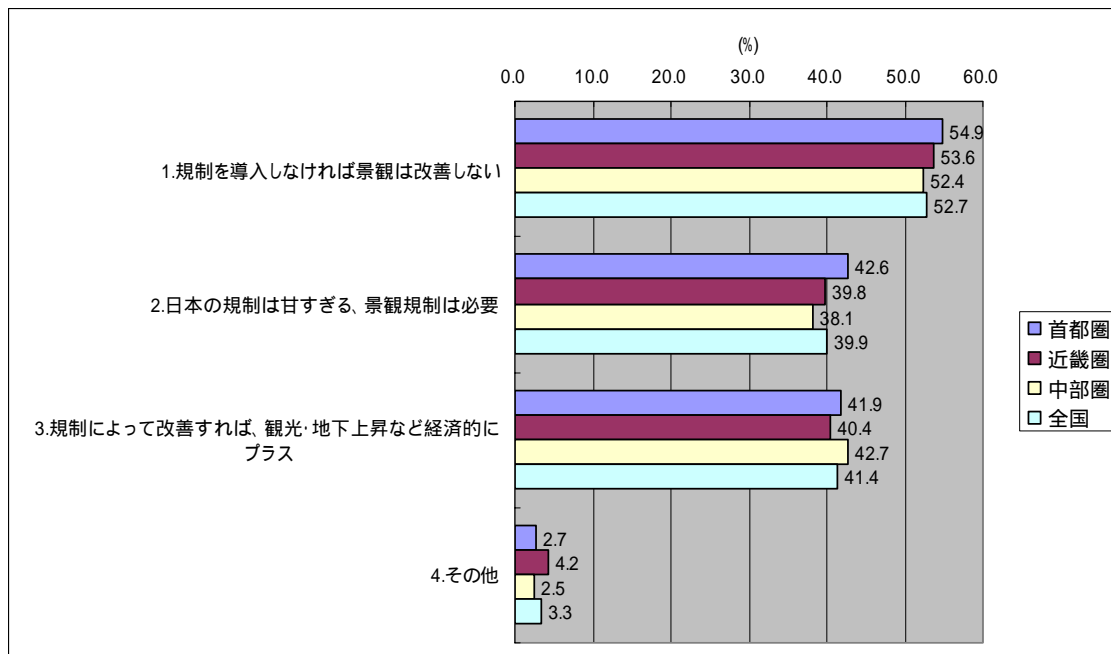
### 自由記述（抜粋）

自由記述では、「何か特典があるのなら従う」、「規制の程度・内容による」など条件付でという意見が多く見られた。

- ・今住んでいる家への景観規制は反対だが、これから建築する場合にのみ規制を行うのは賛成。  
（50代、女性）
- ・土地が狭いしどうしても高さで補わねばならない。それ以外の規制なら賛成できる。（30代、男性）

・問9 問8で「賛成」と回答された方のみお答え下さい。  
 賛成の理由は何ですか。その理由についてお答え下さい。(複数回答可)(日本人のみ)

図 22 景観規制導入の賛成理由(日本人)



景観規制導入賛成の理由は、「規制を導入しなければ日本の都市の景観は改善しない」が多い。規制に賛成する理由で最も多いのは、「規制を導入しなければ、景観は改善しない」との意見が過半数を超えた。規制によって景観が改善すれば観光振興、地価の上昇など経済的にプラスという回答も多くみられた。

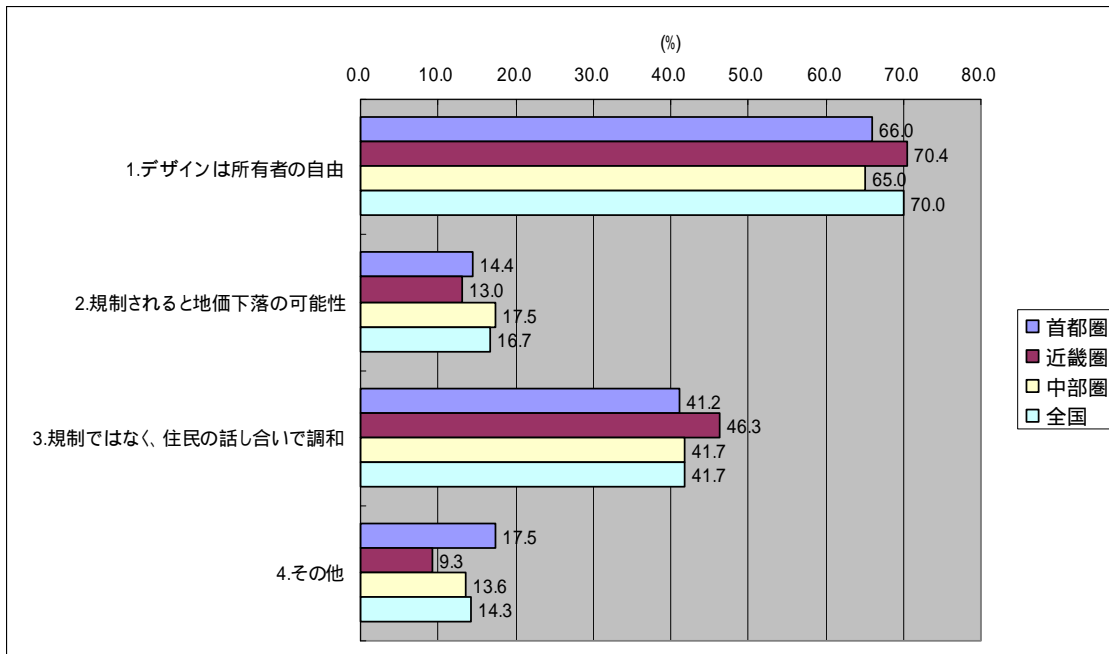
自由記述(抜粋)

治安・環境良化のためにも、景観規制が必要であるとの意見も見られた。

- ・規制によって町が綺麗になり、治安もよくなると思う。(20代、男性)
- ・まちづくりのコンセプトのために必要。(40代、男性)
- ・一定の規制がなければ、何かしらのトラブルが起きたときに解決がしづらいので。(20代、男性)
- ・規制をすることにより結果的に住みよい環境になると思う。(50代、女性)

問10 問8で「反対」と回答された方のみお答え下さい。  
 反対の理由は何ですか。その理由についてお答え下さい。(複数回答可)(日本人のみ)

図23 景観規制導入の反対理由(日本人)



景観規制導入反対の理由は、「家や建物のデザインは所有者の自由にすべき」が7割を占める

- ・家や建物のデザインは所有者の自由にすべきとの回答が圧倒的に高い。一方、規制により地価下落の可能性があると回答した人は少ない。

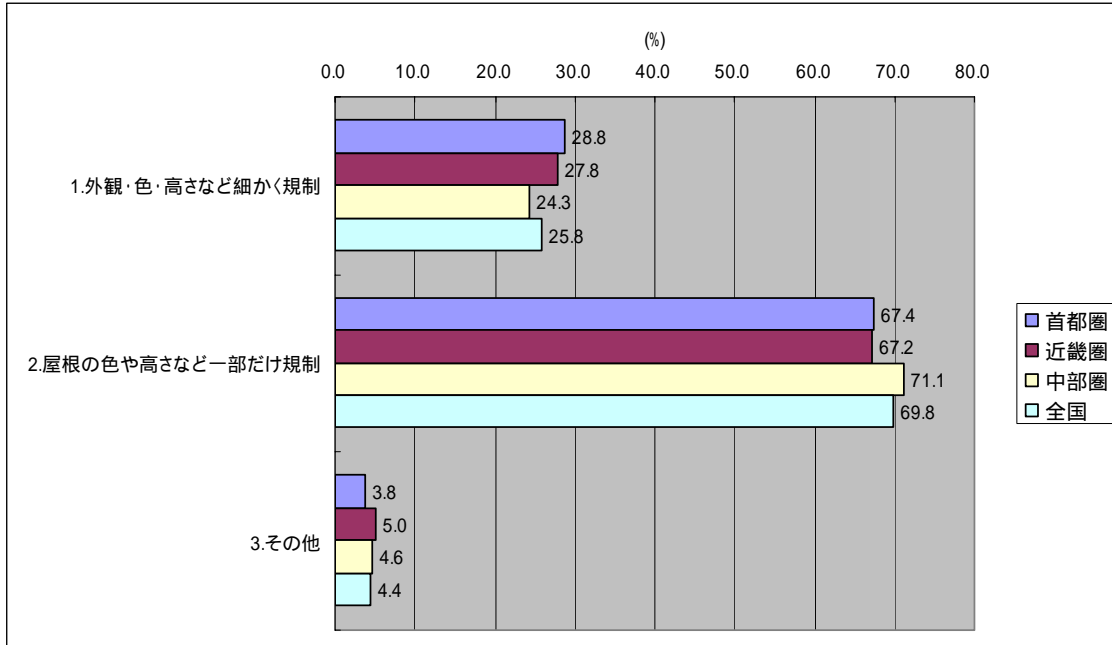
**自由記述(抜粋)**

自由記述では、「やっとなできるマイホーム。多額の資金を投じるものなので規制されたくない」という率直な意見や、「それぞれの建物の個性を生かすべき」など画一性を嫌う意見がみられた。

- ・統一されていると気持ち悪い。生理的に受け付けない。(30代、男性)
- ・日本の家は30年もすれば建て替えるから。(50代、男性)
- ・日本の住宅不足は依然続いている。景観の優先度は低い。(60代、男性)

問 11 景観規制を導入するとすれば、どのような規制が望ましいと思いますか。(日本人のみ)

図 24 景観規制導入の際、望ましい規制(日本人)



**緩やかな規制を支持**

- ・景観規制のあり方については、「屋根の色や高さなど一部だけの規制」と回答した人がほぼ 7 割と圧倒的に多く、緩やかな規制を望む意見が大勢を占めた。「外観・色・高さなど細かく規制」と回答した人は四分の一にとどまった。

**自由記述(抜粋)**

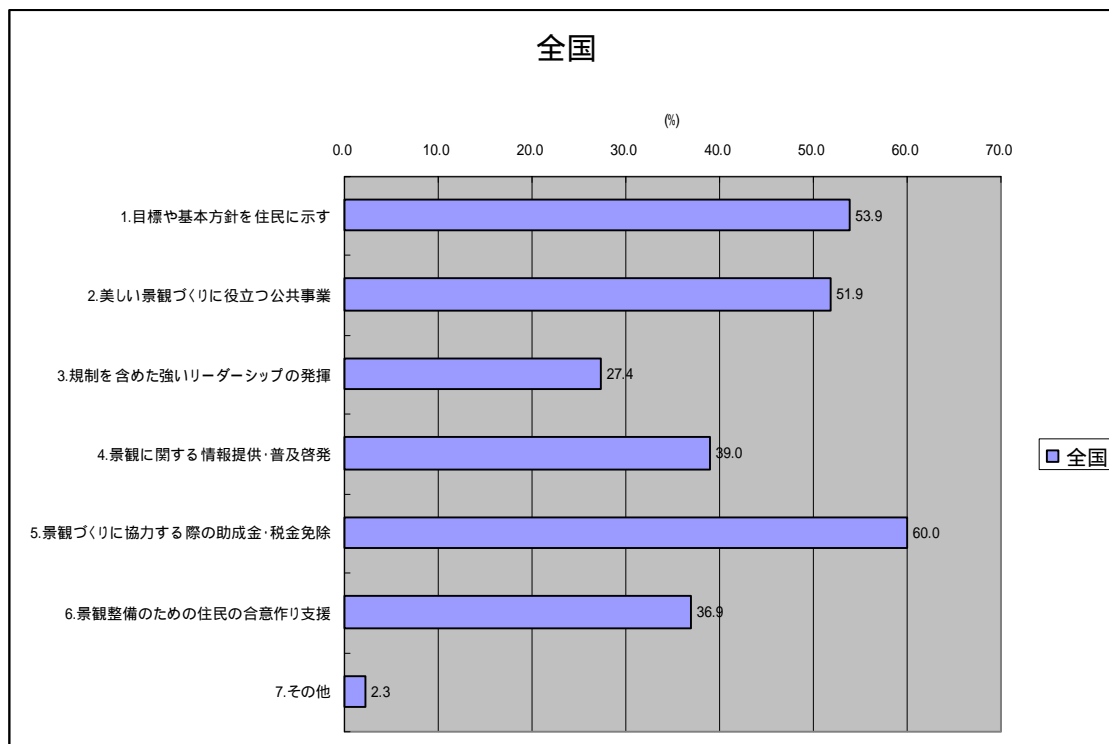
自由記述でも、「屋根の色まで指定するのは行き過ぎ」「規制するなら高さだけ」など、厳しい規制を嫌う意見が目立った。

- ・ある程度マニュアルがあり、それに沿った家を建てれば、国から資金を援助してもらえる制度。(30代、女性)
- ・看板、広告などの規制。(多数)
- ・地域や場所により規制を変える。(多数)

## 【8】行政に望むこと

問 12 美しい景観の町をつくるために行政に何を望みますか。(複数回答可)(日本人のみ)

図 25 行政に望むもの(日本人)



### やはり多い財政的な支援を望む声

- ・美しい景観の町をつくるため行政に望むのは、「景観づくりに協力する際の助成金・税金免除」、次いで、「景観づくりの目標や基本方針を住民に示す」、「美しい景観づくりに役立つ公共事業」

### その他回答(抜粋)

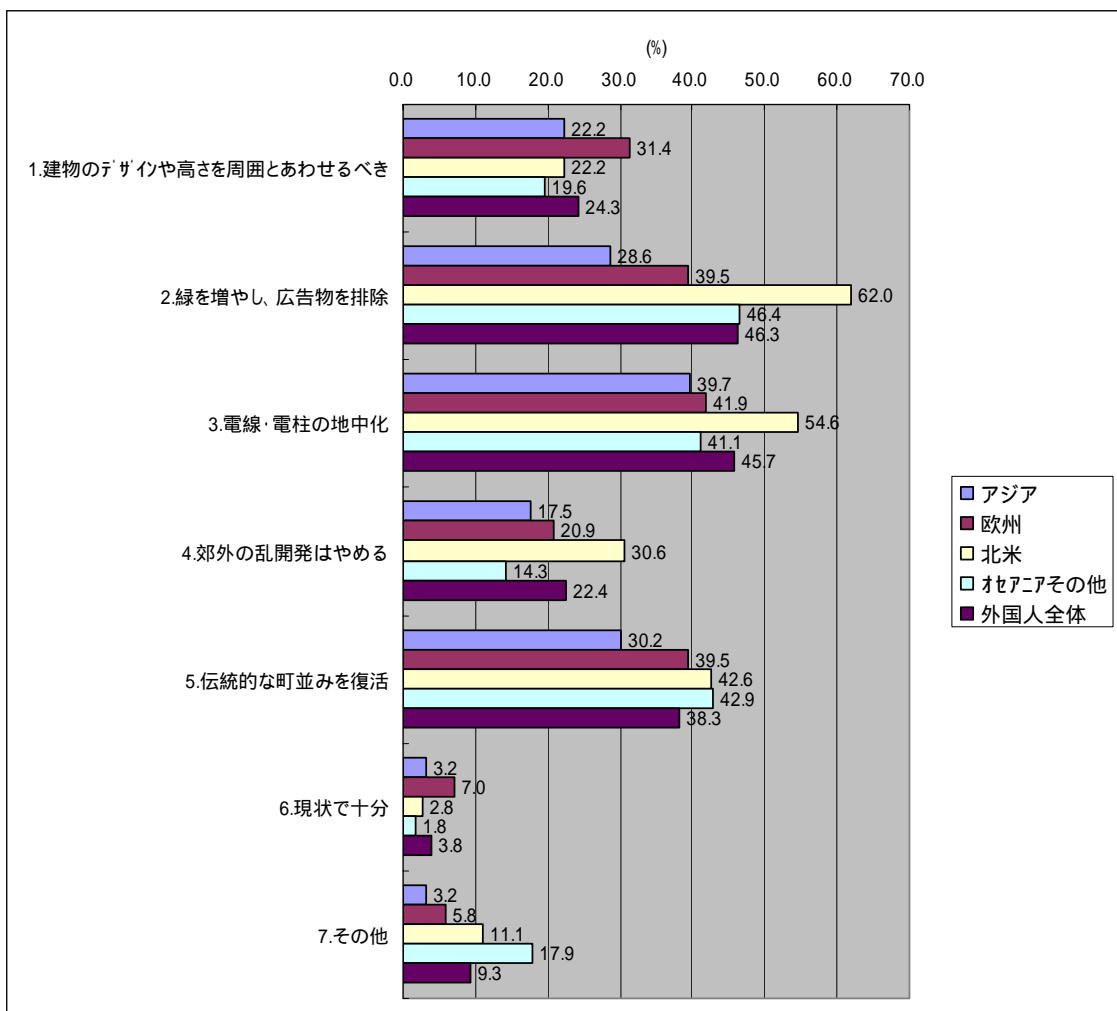
自由記述では、景観意識について教育が重要という指摘や日本人の関心が高いゴミの不法投棄対策に対する要望が目立った。

- ・各家庭へ少しでもいいから花や植物を提供し、育てることへ関心を持ってもらえるようにして欲しい。(女性、20代)

【9】外国人のアドバイス

問 13 あなたは日本の町をどうすべきだと思いますか。(複数回答可)(外国人のみ)

図 26 日本へのアドバイス(外国人)



外国人のアドバイス - 「緑をふやし、広告物を排除」、「電線・電柱の地中化」

- ・日本の景観を良くするには、緑を増やすこと、広告を減らすこと、電線・電柱を地中化することが最も多くの外国人の指摘する改善ポイント。
- ・伝統的な町並みを復活すべきとの意見も多くみられた。

## アンケート調査を終えて

**日本人の景観意識は高いとはいえない。中部圏の景観意識は特に低い。**

景観についてよく考えることがあるのは日本人のわずか1割。また「景観法」についても、内容を知っている人は1割にも満たない。特に中部圏の景観意識は低く、景観についてよく考える人の比率で中部圏は、首都圏のおよそ半分。また、住宅を購入する際に考慮するポイントのなかで、「周囲の景観」の優先順位は最も低い。

**日本の都市景観に対する評価はアジアの人を除いて、日本人、外国人とも低いという結果となった。**

都市景観の国際比較では、日本人、外国人ともに、日本の都市景観を美しいと思っていないことが判明。ただし、アジアの人は日本の都市景観を自国の都市より美しいと感じていることもわかった。

**外国人の考える日本の悪い景観は「電線・電柱」と「花や緑の少なさ」**

日本の都市景観で外国人の評価が低いのは、「電線・電柱」と「花や緑の少なさ」。一方、評価が高いのは、「歴史的な町並み」、「ゴミのない清潔な通り」

**景観規制は賛成だが、厳しい規制にはNO！**

日本人、外国人ともに景観規制導入は賛成だが、屋根の色や高さなど一部だけ緩やかな規制を望む。

**調査を終えて**

日本人だけでなく、アジアを除く外国人も日本の都市景観を美しくないと考えており、都市景観の整備はわが国にとってこれからの重要な課題といえる。景観規制導入やむなしと考える人も多く、美しい都市景観を政策的に実現していくことの重要性は少なくとも総論では理解されている。ただ、アンケートからも明らかになったように、景観は優先順位の高い問題とはなっておらず、景観に対する強い不満は現状みられない。特に中部圏では、景観問題に対する関心は高いとはいえず、景観の整備にコストや労力がかかるということになれば、思わぬ抵抗が出てくる可能性もあろう。保全すべき景観があまり残されていないわが国にとって、美しい都市景観を実現することは、容易なテーマではない。まずは、景観も含め魅力ある街をどう創っていくかを地域で議論すること、そのうえでめざすべき街のイメージを共有することが、美しい都市景観を実現する第一歩なのではないか。

【本調査に関する照会先】  
社団法人中部開発センター  
(担当：若尾、五田)  
TEL：052-221-6421  
FAX：052-231-2370